

平成30年政策評価書

千葉県警察重点目標	安全で安心できる県民生活の確保
施策	県民生活を脅かす犯罪の徹底検挙と犯罪組織の壊滅に向けた取組の推進
施策目標	電話d e 詐欺撲滅のための徹底検挙
施策設定の背景	平成29年中の電話d e 詐欺の被害件数は過去最悪を記録し、特に、高齢者を狙ったキャッシュカード手交型のオレオレ詐欺や幅広い年齢層を狙った有料サイト料金未納等名下の架空請求詐欺の被害が多発傾向にあります。また、被害額は約23億6,100万円に上り、前年より増加するなど、県民の体感治安の回復に向けて、大きな課題となっていることから、高齢者を中心とする県民の財産を守るため、犯人検挙に向けた諸対策を強力に推進する必要があります。
実施項目1	電話d e 詐欺撲滅に向けた各種検挙活動の推進
推進結果1	
実施項目2	電話d e 詐欺を助長する犯罪の取締り
推進結果2	
実施項目3	合同・共同捜査の推進
推進結果3	
実績（成果）	
実績（成果）指標	○ 電話d e 詐欺認知状況及び検挙状況（千葉県）
参考指標	○ 電話d e 詐欺認知状況及び検挙状況（全国）
効果	
今後の課題及び方針	
施策主管課	刑事部捜査第二課
政策評価担当課	刑事部刑事総務課

注：「電話d e 詐欺」とは、平成27年8月1日から「特殊詐欺」に代わる千葉県独自の広報用名称として使用しているもので、振り込め詐欺（オレオレ詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺及び還付金等詐欺）、振り込め詐欺以外の特殊詐欺（金融商品等取引名目、ギャンブル必勝法、異性紹介斡旋名目、その他）の総称となります。

なお、「特殊詐欺」は統計上の名称であり、「電話d e 詐欺」と同一の意味となります。